

出演者紹介

& ライトアップ

狩野 泰一 (篠笛) Yasukazu Kano



1963年東京生まれ。13歳でドラムを始め、一橋大学在学中にライブ活動を開始する。ニューヨーク留学中、自己のアイデンティティーに目覚め帰国。1987年「鼓童」に参加し1997年に独立。佐渡島に暮らしながら「篠笛」の新たな世界を広げて2005年にメジャーデビューし、多くのCDの他、教則DVD、楽譜集等を出版している。これまで世界30カ国で2000回を超える公演をし、篠笛WSを全国、世界で展開して笛、祭文化の再興、再創造に尽力し、「鳥笛ワークショップ」等で自然の素晴らしさ、大切さを伝えている。天皇皇后両陛下の御前演奏、ミラノ万博2015出演も務め、東京ドームで空手の世界チャンピオン宇佐美里香とコラボ他、南こうせつ、サリナ・ジョーンズ、河村隆一、伊藤君子など共演者多数。中西圭三(歌)、宮本貴奈(ピアノ)とのWA-OTOも好調。NHK「日本の話芸」テーマ曲等、TV・映画音楽のプロデュースも手がける。2017年で芸能活動30周年、最新CD「SOUND OF THE WIND」をヤマハからリリースし、好評を得ている。鼓童研修所講師。

金子 竜太郎 (和太鼓) Ryutaro Kaneko



1987年より太鼓芸能集団「鼓童」の中心的プレーヤーとして20年間活動。作曲、編曲、演出、音楽監督(坂東玉三郎演出「アマテラス」など)も手掛けた。2017年独立。世界6大陸42カ国にて演奏する。太鼓が持つ多彩な表情を伝えるソロパフォーマンス。未知の音楽創りを追求するユニット。世界中の音楽やダンス、アートなどのジャンルを超えたセッション。これら3つのスタイルで、高い音楽性と柔軟な感性を表現している。独自のデザインによるチャップ(日本の小型シンバル)のオリジナル奏法は、和太鼓アンサンブルに革新をもたらし、2009年、全国初となる教則DVDをリリース。ワークショップは、他に類を見ない「ゆるみ打法」を中心に、演奏技術やアンサンブル、また太鼓を使わないワークも行う。心身の探求に基づく内容は、体感を通した多くの気づきがあり、太鼓未経験者からダンサー、アクターなど各界プロや教師まで、国内外の高い評価を得ている。また、古代の叡智と最先端の技術が融合した、音叉などによるサウンドヒーラーの顔も持つ。鼓童研修所講師。

林 正樹 (ピアノ) Masaki Hayashi



1978年東京生れ。大学在学中の1997年12月に、伊藤多喜雄&TakioBandの南米ツアーに参加、音楽家としてのキャリアをスタートさせる。現在は自作曲を中心とするソロでの演奏や、生音でのアンサンブルをコンセプトとした「間を奏でる」、田中信正とのピアノ連弾「のおまさき」などの自己のプロジェクトの他に、「渡辺貞夫クインテット」、「菊地成礼とペペ・トルメント・アスカラル」 「Blue Note Tokyo All Star Jazz Orchestra」など多数のユニットに在籍。演奏家としては、長谷川きよし、小野リサ、椎名林檎をはじめ、多方面のアーティストと共演。多種多様な音楽的要素を内包した、独自の諧謔を孕んだ静かなソングライティングと繊細な演奏が高次で融合するスタイルは、国内外で高い評価を獲得している。2015年9月(SPIRAL RECORDS)より「コンポーズ」を主眼に置いたソロ・アルバム「Pendulum」をリリース。

同時開催イベント 産業遺産(北沢地区) 散策ミニツアー

◆佐渡鉱山近代化の歴史を感じてみませんか?

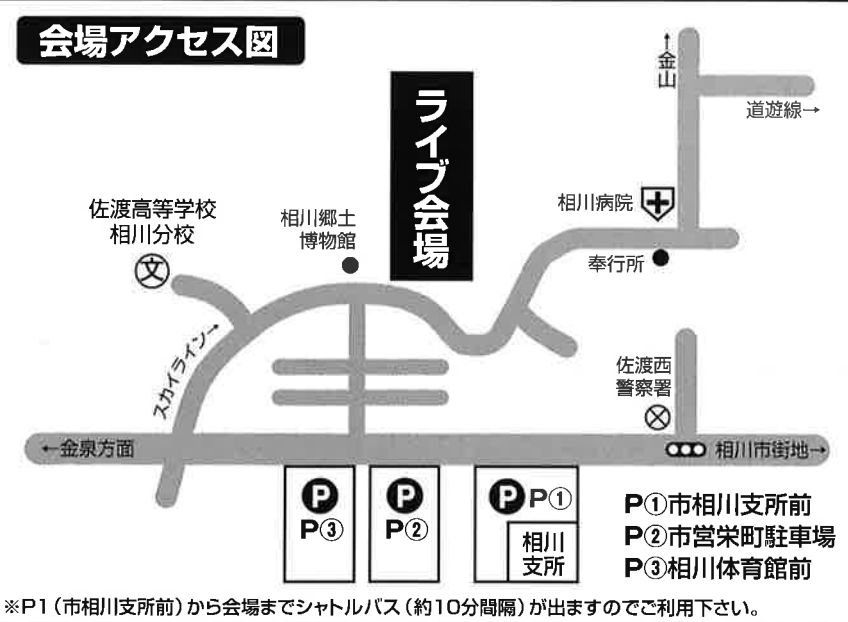
産業遺産(北沢地区) 散策ミニツアー(1回目17:00~、2回目17:30~) ※案内時間約25分
金山ガイドが現地、明治以降、近代化が図られた佐渡鉱山の歴史を紹介します

参加無料

散策ルート：相川技能伝承展示館前集合 ~ 50mシクナー ~ 北沢浮遊選鉱場

※ 当日会場にて申込み受け付けをします。相川技能伝承展示館前に集合してください。

会場アクセス図



※P1(市相川支所前)から会場までシャトルバス(約10分間隔)が出ますのでご利用下さい。



○注意事項

- ・会場には椅子の準備がありませんので、各自、敷物(ビニールシート等)をご用意ください。
- ・夜間開催のため、防寒対策をお願いします。
- ・虫除け等、各自で対応をお願いします。

《お問い合わせ》 佐渡市役所観光振興課

〒952-0011 新潟県佐渡市両津夷384番地11
TEL:0259-67-7944 FAX:0259-67-7634

URL: <http://www.city.sado.niigata.jp/mine>